

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 26 年度調査）

集合住宅における訪問診療等の実態調査 調査票

- ※ この調査票は、施設の開設者・管理者の方に、貴施設における訪問診療等の利用状況についてお伺いするものです。
- ※ ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な数値、用語等をご記入ください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「－」をご記入ください。
- ※ 特に断りのない場合は、平成 26 年 6 月 30 日時点の状況についてご記入ください。
- ※ サービス付き高齢者向け住宅及び有料老人ホームの開設者・管理者の方は、1 ページの質問 1. ⑦から 4 ページの質問 2. (1) ③2) までは、「【平成 26 年度 厚生労働省 老人保健事業推進費等補助金事業】高齢者向け住まいに関するアンケート調査」に同一の質問がありますので、その回答をご記入ください。

1. 貴施設の概要についてお伺いします。

①開設主体 ※○は1つだけ	1. 株式会社 2. 医療法人 3. 社会福祉法人 4. その他（具体的に ）							
②施設開設時期	西暦（ ）年（ ）月頃							
③施設の種類 ※○は1つだけ	1. サービス付き高齢者向け住宅 2. 有料老人ホーム 3. 養護老人ホーム 4. 軽費老人ホーム 5. 認知症高齢者グループホーム 6. その他（具体的に ）							
④特定施設の指定※○は1つだけ	1. あり 2. なし							
⑤施設の所在地	（ ）都道府県							
⑥貴施設と同一敷地内または隣接している施設・事業所等 ※○はいくつでも	1. 病院 2. 一般診療所 3. 歯科診療所 4. 訪問看護ステーション 5. 居宅介護支援事業所 6. 介護老人保健施設 7. 介護老人福祉施設 8. 通所介護事業所 9. 地域包括支援センター 10. その他（具体的に ）							
⑦定員数	平成 26 年 6 月		人					
⑧入居者数	平成 25 年 6 月	人	平成 26 年 6 月	人				
⑨入居者の男女別人数	男性	人	女性	人				
⑩入居者の年齢別人数（平成 26 年 6 月） ※合計が⑧入居者数(平成 26 年 6 月)に一致するように記入								
	65 歳未満	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90 歳以上	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人

⑪入居者の要介護度別人数とがん患者数（平成 26 年 6 月）								
※要介護度別人数の合計が⑧入居者数(平成 26 年 6 月)に一致するように記入								
自立・認定なし (がん患者)	要支援 1 (がん患者)	要支援 2 (がん患者)	要介護 1 (がん患者)	要介護 2 (がん患者)	要介護 3 (がん患者)	要介護 4 (がん患者)	要介護 5 (がん患者)	不明 申請中等 (がん患者)
人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)
⑫認知症の程度別 入居者数 ※1)～7)の合計が ⑧入居者数(平成 26 年 6 月)に一致するように記 入		1) 自立（認知症はない）						人
		2) I（何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的に ほぼ自立している）						人
		3) II（日常生活に支障をきたす様な症状・行動や意思疎通の困難さ が多少見られても、誰かが注意していれば自立できる）						人
		4) III（日常生活に支障をきたす様な症状・行動や意思疎通の困難さ が見られ、介護を必要とする）						人
		5) IV（日常生活に支障をきたす様な症状・行動や意思疎通の困難さ が頻繁に見られ、常に介護を必要とする）						人
		6) M（著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、 専門医療を必要とする）						人
		7) 不明（認知症高齢者の日常生活自立度を把握していない、認知症 があるかどうかわからない）						人
⑬医療処置を要する入居者数（平成 26 年 6 月） ※下記 1) ～16) のうち、1 つでも該当する入居者数							人	
⑬-1 下記の内訳人数をご記入ください。（例えばインスリンの注射とたんの吸引を受けている患者の場合は、 どちらにも「1 人」とカウントしてください。）								
1) インスリンの注射 (自己注射できる場合を除く)		人	9) カテーテル（コンドームカ テーテル、留置カテーテル 等）の管理		人			
2) 透析		人	10) 胃ろう・腸ろうの管理		人			
3) 中心静脈栄養		人	11) 経鼻経管栄養の管理		人			
4) ストーマ（人工肛門・人工膀胱） の管理		人	12) たんの吸引		人			
5) 酸素療法		人	13) モニター測定（血圧、心拍 数、酸素飽和度等）		人			
6) レスピレーター（人工呼吸器） の管理		人	14) 褥瘡の処置		人			
7) 気管切開のケア		人	15) 創傷の処置（褥瘡を除く）		人			
8) 疼痛の看護 (がんの緩和ケアにかかるもの)		人	16) ネブライザー（吸入器）の 管理		人			

2. 貴施設における訪問診療等の利用状況等についてお伺いします。

(1) 病院・診療所（歯科を除く）からの訪問診療についてお伺いします。

※「訪問診療」とは、医師が定期的・計画的に貴施設に訪問して行う診療を指します。また、「往診」とは、定期的・計画的な訪問ではなく、緊急時等に患者の求めに応じて訪問して行う診療を指します。

①平成 26 年 6 月 1 か月間における、1) 訪問診療・往診の利用状況と、2) 施設による通院介助の実施状況についてご記入ください。						
注) 該当なしは「0（ゼロ）」、わからない場合は「—」をご記入ください。						
要介護度等	1) 訪問診療・往診			2) 通院介助		
	月0回 (利用していない)	月1回	月2回以上	介護保険サービスとして介助	施設の基本サービスとして介助	別途の実費負担による介助
(1) 自立	人	人	人		人	人
(2) 要支援1・2	人	人	人	人	人	人
(3) 要介護1	人	人	人	人	人	人
(4) 要介護2	人	人	人	人	人	人
(5) 要介護3	人	人	人	人	人	人
(6) 要介護4～5	人	人	人	人	人	人

②平成 26 年 6 月 1 か月間における訪問診療・往診の利用状況についてご記入ください。	
注) 該当なしは「0（ゼロ）」、わからない場合は「—」をご記入ください。	
1) 訪問診療・往診が提供された延べ利用者数	人
2) 上記 1) のうち、往診（定期的・計画的な訪問ではなく、緊急時等に患者の求めに応じて訪問して行う診療）が提供された延べ利用者数	人
3) 医療機関から、1 回の訪問で、複数人に訪問診療・往診が提供された回数	回
4) 医療機関から、1 回の訪問で、1 人に訪問診療・往診が提供された回数	回

※ 上記の 1) と 2) の「延べ利用者数」については、同一の入居者に対する複数回の訪問が行われた場合であっても、カウント上は別人への提供とみなして、すべてカウントしてください。

例) Aさんが4回、Bさんが4回の訪問診療を利用した場合は「8人」とカウントしてください。

※ 上記の 3) と 4) の「回数」については、複数の医療機関による場合であっても、それぞれの回数をすべてカウントしてください。ただし、同じ医療機関が同一日に複数人や複数回の訪問を行った場合は、合わせて「1回」としてカウントしてください。

例) A診療所が1回で3人を訪問し、B診療所が1回で2人を訪問し、C診療所が1回で1人を訪問した場合は、3) には「2回」（A診療所とB診療所の分）、4) には「1回」（C診療所の分）とカウントしてください。

③貴施設の入居者が利用する、訪問診療を行っている病院・診療所（歯科を除く）について、1) 訪問診療・往診（定期的・計画的な訪問ではなく、緊急時等に患者の求めに応じて訪問して行う診療）を行っている病院・診療所数（歯科を除く）、2) そのうち利用者が多い上位 3 件の病院・診療所の概要、3) 利用者が最も多い病院・診療所が貴施設に訪問診療を開始した時期についてご記入ください。

注）該当なしは「0（ゼロ）」、わからない場合は「―」をご記入ください。

1) 貴施設の入居者に対して訪問診療・往診を行っている病院・診療所数（合計）				施設
2) 利用が多い訪問診療・往診を行っている病院・診療所	種別	利用者数	併設・隣接状況	貴施設との関係
	最も多い病院・診療所	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ* 2. 同一グループ以外
	2 番目に多い病院・診療所	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ 2. 同一グループ以外
	3 番目に多い病院・診療所	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ 2. 同一グループ以外
3) 利用者の最も多い病院・診療所が貴施設に訪問診療を開始したのはいつですか。				
1. 施設が開設した時から 2. それ以外→西暦（ ）年（ ）月頃から				

*「同一グループ」とは、同一法人でなくとも資金の援助を行っている場合や、当該法人の理事長・親族などが別に経営している関連法人などを指します。

（2）医療機関等（病院・診療所、訪問看護ステーション、歯科医療機関、保険薬局）からの訪問診療等についてお伺いします。

①平成 26 年 3 月と平成 26 年 6 月の各 1 か月間に、貴施設に訪問して医療サービスを提供した医療機関等（病院・診療所、訪問看護ステーション、歯科医療機関、保険薬局）の数と訪問した延べ訪問回数（例えば、1 か月間に A 診療所が 3 回、B クリニックが 2 回、貴施設に訪問した場合は 3+2=5 で 5 回と数えます。）、そのサービスを利用した入居者数をそれぞれご記入ください。

注）該当なしは「0（ゼロ）」、わからない場合は「―」をご記入ください。

		平成 26 年 3 月	平成 26 年 6 月
病院・診療所 注）歯科を除く	1) -1 医療機関数	施設	
	1) -2 延べ訪問回数	回	回
	1) -3 利用した入居者数	人	人
訪問看護ステーション	2) -1 事業所数	事業所	事業所
	2) -2 延べ訪問回数	回	回
	2) -3 利用した入居者数	人	人
歯科医療機関	3) -1 医療機関数	施設	
	3) -2 延べ訪問回数	回	回
	3) -3 利用した入居者数	人	人
保険薬局	4) -1 薬局数	薬局	薬局
	4) -2 延べ訪問回数	回	回
	4) -3 利用した入居者数	人	人

【平成 26 年 4 月以降、3 月以前と比較して、訪問診療を行う病院・診療所の数が減った施設の方のみ】

②訪問診療を行う医療機関（病院・診療所）が減った理由は何ですか。 ※○はいくつでも

1. 患者の希望等により、訪問診療の必要な患者数が減少したため
2. 訪問診療による負荷が大きい等、施設側都合により訪問診療をとりやめたため
3. 病院・診療所の都合により、訪問診療をとりやめたため
4. その他（具体的に

②-1 どのような都合か具体的な内容をご記入ください。

②-2 現在、どのような状況でしょうか。

※当てはまるもの全てに○を、そのうち最も当てはまるものに◎をしてください。

1. 定期的な医療が必要な患者について、他の訪問医療機関が継続的に診療を行っている
2. 定期的な医療が必要な患者について、外来へ通院することで継続的な診療を行っている
3. 現在、訪問診療を実施する病院・診療所を探しており、一定程度の目処は立っている
4. 引受先が見つからないため、都道府県や地域の医師会等に相談することを考えている
5. 引受先が見つからないため、都道府県や地域の医師会等に相談したが、今後の見通しについて全く目処が立っていない
6. その他（具体的に

（３）歯科医療機関からの歯科訪問診療についてお伺いします。

※「歯科訪問診療」とは歯科医師が定期的・計画的に貴施設に訪問して行う歯科診療を指します。

①平成 26 年 6 月 1 か月間における歯科訪問診療の利用状況についてご記入ください。

注）該当なしは「0（ゼロ）」、わからない場合は「—」をご記入ください。

	月0回 (利用していない)	月 1 回	月 2 回	月 3 回	月 4 回以上
1) 自立	人	人	人	人	人
2) 要支援1・2	人	人	人	人	人
3) 要介護1	人	人	人	人	人
4) 要介護2	人	人	人	人	人
5) 要介護3	人	人	人	人	人
6) 要介護4～5	人	人	人	人	人

②平成 26 年 6 月 1 か月間における歯科訪問診療の利用状況についてご記入ください。

注）該当なしは「0（ゼロ）」、わからない場合は「—」をご記入ください。

1) 歯科訪問診療が提供された延べ利用者数	人
2) 歯科医療機関から、1 回の訪問で、複数人に歯科訪問診療が提供された回数	回
3) 歯科医療機関から、1 回の訪問で、1 人に歯科訪問診療が提供された回数	回

※ 上記の 1) の「延べ利用者数」については、同一の入居者に対する複数回の訪問が行われた場合であっても、カウント上は別人への提供とみなして、すべてカウントしてください。

例) Aさんが4回、Bさんが4回の歯科訪問診療を利用した場合は「8人」とカウントしてください。

※ 上記の 2) と 3) の「回数」については、複数の歯科医療機関による場合であっても、それぞれの回数をすべてカウントしてください。ただし、同じ歯科医療機関が同一日に複数人や複数回の訪問を行った場合は、合わせて「1回」としてカウントしてください。

例) A歯科診療所が1回で3人を訪問し、B歯科診療所が1回で2人を訪問し、C歯科診療所が1回で1人を訪問した場合は、2) には「2回」(A歯科診療所とB歯科診療所の分)、3) には「1回」(C歯科診療所の分)とカウントしてください。

【平成 26 年 4 月以降、3 月以前と比較して、歯科訪問診療を行う歯科医療機関の数が減った施設の方のみ】

③ 歯科訪問診療を行う歯科医療機関が減った理由は何ですか。 ※○はいくつでも

1. 患者の希望等により、歯科訪問診療の必要な患者数が減少したため
2. 歯科訪問診療による負荷が大きい等、施設側都合により歯科訪問診療をとりやめたため
3. 歯科医療機関の都合により、歯科訪問診療をとりやめたため
4. その他 (具体的に)

➡③-1 どのような都合か具体的な内容をご記入ください。

➡③-2 現在、どのような状況でしょうか。

※当てはまるもの全てに○を、そのうち最も当てはまるものに◎をしてください。

1. 定期的な歯科医療が必要な患者について、他の訪問歯科医療機関が継続的に診療を行っている
2. 定期的な歯科医療が必要な患者について、外来へ通院することで継続的な診療を行っている
3. 現在、歯科訪問診療を実施する歯科医療機関を探しており、一定程度の目処は立っている
4. 引受先が見つからないため、都道府県や地域の歯科医師会等に相談することを考えている
5. 引受先が見つからないため、都道府県や地域の歯科医師会等に相談したが、今後の見通しについて全く目処が立っていない
6. その他 (具体的に)

④ 貴施設の入居者が利用する、歯科訪問診療を行っている歯科医療機関について、1) 歯科訪問診療を行っている歯科医療機関数、2) そのうち利用者が多い上位 3 件の歯科医療機関の概要、3) 利用者が最も多い歯科医療機関が貴施設に歯科訪問診療を開始した時期についてご記入ください。

注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

1) 貴施設の入居者に対して歯科訪問診療を行っている歯科医療機関数 (合計)				施設
2) 利用が多い 歯科訪問診療 を行っている 歯科医療機関	種別	利用者数	併設・隣接状況	貴施設との関係
	最も多い歯科医療機関	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ* 2. 同一グループ以外
	2 番目に多い 歯科医療機関	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ 2. 同一グループ以外
	3 番目に多い 歯科医療機関	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ 2. 同一グループ以外

3) 利用者の最も多い歯科医療機関が貴施設に歯科訪問診療を開始したのはいつですか。

1. 施設が開設した時から 2. それ以外→西暦（ ）年（ ）月頃から

*「同一グループ」とは、同一法人でなくとも資金の援助を行っている場合や、当該法人の理事長・親族などが別に経営している関連法人などを指します。

3. 貴施設における訪問診療等に関する変化等についてお伺いします。

①平成 26 年 4 月に診療報酬（病院や診療所などの保険医療機関等で提供される医療サービスごとに決められた価格）の改定が行われました。この診療報酬改定前後での変化等について、下記の 1) ～20) の各項目についてそれぞれあてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。 ※○はそれぞれ 1 つずつ

	大いに あてはまる	あてはまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	全くあて はまらない	サービスを利用 していない
1) 医師が施設に頻繁に来てくれるようになったので、相談しやすくなった	5	4	3	2	1	0
2) 医師が月 1 回個別の日に、時間をかけて診てくれるようになった	5	4	3	2	1	0
3) 看護師が施設に頻繁に来てくれるようになったので、相談しやすくなった	5	4	3	2	1	0
4) 歯科医師が施設に頻繁に来てくれるようになったので、相談しやすくなった	5	4	3	2	1	0
5) 薬剤師が施設に頻繁に来てくれるようになったので、相談しやすくなった	5	4	3	2	1	0
6) 訪問診療が終了した患者・家族からのクレームが増えた	5	4	3	2	1	0
7) 訪問診療が少なくなり、患者・家族からの不安の意見が増えた	5	4	3	2	1	0
8) 訪問診療が必要な患者について新規に訪問してくれる医師を確保するのが難しくなった	5	4	3	2	1	0
9) 歯科訪問診療が終了した患者・家族からのクレームが増えた	5	4	3	2	1	0
10) 歯科訪問診療が少なくなり、患者・家族からの不安の意見が増えた	5	4	3	2	1	0
11) 歯科訪問診療が必要な患者について新規に訪問してくれる歯科医師を確保するのが難しくなった	5	4	3	2	1	0
12) 歯科訪問診療の 1 回あたりの時間が短くなった	5	4	3	2	1	0
13) 訪問薬剤管理指導が終了した患者・家族からのクレームが増えた	5	4	3	2	1	0
14) 訪問薬剤管理指導が少なくなり、患者・家族からの不安の意見が増えた	5	4	3	2	1	0
15) 訪問薬剤管理指導が必要な患者について新規に訪問してくれる薬剤師を確保するのが難しくなった	5	4	3	2	1	0
16) 訪問薬剤管理指導の 1 回あたりの時間が短くなった	5	4	3	2	1	0

	大いに あてはまる	あてはまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	全くあて はまらない	サービスを利用 していない
17) 訪問看護が終了した患者・家族からのクレームが増えた	5	4	3	2	1	0
18) 訪問看護が少なくなり、患者・家族からの不安の意見が増えた	5	4	3	2	1	0
19) 訪問看護が必要な患者について新規に訪問をしてくれる訪問看護師を確保するのが難しくなった	5	4	3	2	1	0
20) 訪問看護の1回あたりの時間が短くなった	5	4	3	2	1	0
②平成26年4月以降、事業者等から、医療機関へ患者を紹介する対価として経済上の利益を提供する契約を持ちかけられる回数（実際の契約締結の有無にかかわらず）に変化はありましたか。 ※〇は1つだけ	1. 増えた 2. 減った 3. 変化なし 4. 以前からそのような申し出はなかった 5. その他（具体的に）					

4. 貴施設において訪問診療等についてお困りのことなどがございましたら、具体的にご記入ください。

Date	Time	Location	Weather	Wind	Temp	Humidity	Pressure	Visibility	Remarks

アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。